

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 スチールハブ	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 712-8074 岡山県倉敷市水島川崎通1丁目14-1
----	----------------------------	----	---

本票作成	部署名：安全施設管理チーム 設備班
------	-------------------

主たる業種	分類コード	22	業種名：鉄鋼業
-------	-------	----	---------

事業の概要	鋼材の受入れから加工(表面処理、切断、曲げ、溶接)と海上輸送までのトータル一環サービス
-------	---

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	本社工場	同上

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数(②該当の場合) 台)
------------	---

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 23 年度)	(平成 25)年度排出量	目標年度(平成 28 年度)
	9,148 t CO ₂	8,156 t CO ₂	8,691 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 25)年度排出量
	①	本社工場	8,156 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 24 年度 ～ 平成 28 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(25) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 5.1 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産加工量 (百t)	原単位当たり排出量		
		基準年度	(25) 年度	目標年度
		1.463 t CO ₂ /(百t)	1.538 t CO ₂ /(百t)	1.390 t CO ₂ /(百t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 25 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

24年度から25年度の電力会社の排出係数が変動しているため結果的な値は悪いが、改正省エネ法での原油換算値からの原単位は低減の方向で改善している事もあり、弊社的には省エネにより社会への貢献が出来ていると考える。

【推進体制】

社長、常務、工場長をトップとしてエネルギー管理組織を作り、エネルギー管理統括者、エネルギー企画推進者、エネルギー管理者、省エネ委員の構成をしています。エネルギー使用量と併せてCO2の排出量削減を行い、経営的視点を踏まえて社会に貢献していきます。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
本社工場	(25年度実施分) 照明の不要箇所の消灯、消し忘れの注意喚起、照明の間引き。 生産設備の空転を防止する為、人的に止めていく。 駆動系の潤滑メンテナンスに力を入れ、モーター効率を上げると同時に突発故障で設備停止による間接的なエネルギー消費を抑える。 既存水銀灯照明をLED照明へ切り替える 663台の水銀灯照明をLED照明へ交換し結果、社内照明エネルギーの削減により全体のエネルギーの内約16%を削減出来るものとする。 (尚、工事完了が平成26年3月9日であったのであくまで今後の予想である。) (今後実施予定分) (現在社内で検討中)

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--